

# Panasonic®

## 取扱説明書



 Strada

車載用 地上デジタルチューナー

品番 TU-DTX400

確  
認

設  
定

見  
る

設  
置  
・  
接  
続

必  
要  
な  
と  
き

ご使用前に、本書の「安全上のご注意」(☞ 4~8ページ)と付属アンテナに添付されている取付説明書の「安全上のご注意」(☞ 2~4ページ)を必ずお読みいただき、安全にお使いください。

### 保証書別添付



このたびは、パナソニック車載用 地上デジタルチューナーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- 「取扱説明書」と付属アンテナの「取付説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。  
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- 製造番号は、安全確保上重要なものです。  
お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

TQBA0682

# 商品構成一覧表 (取り付け前にご確認ください。)

本機には、次のものが同梱されています。設置、接続の前にご確認ください。万一、足りない場合や破損していた場合は、すぐに販売店または購入先までご連絡ください。

<input type="checkbox"/> 本機 …… 1個  	<input type="checkbox"/> リモコン …… 1個  
<input type="checkbox"/> はり付けテープ …… 2枚 (本体取り付け用)  	<input type="checkbox"/> AV入出力/リモート/電源ケーブル …… 1本   長さ:  14ページ
<input type="checkbox"/> ダイバーシティアンテナ …… 2式 (フロント用 4枚)  	<input type="checkbox"/> B-CASカード …… 1枚  
<input type="checkbox"/> リモコン受信部 …… 1個 (固定用両面テープ1枚付き)   長さ: 約 3m	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 付属品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。</li> <li>● この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。</li> </ul>

# もくじ

## 確認

- 商品構成一覧表 …… 2
- 安全上のご注意 …… 4
- 正しくお使いいただくために …… 9
- 別売品との組み合わせでシステムアップ …… 11
- 本機の特長と楽しみかた …… 12
- 各部のはたらき …… 14
- B-CASカードの挿入 …… 16
- メニュー画面の操作と項目 …… 17

## 設定

- ご使用前の準備 …… 18
- アンテナの状態を確認する …… 19
- デジタルテレビ初期設定 …… 20
- チャンネルを変更する(ホームスキャン) …… 22
- おでかけ先のチャンネルを設定する(おでかけスキャン) …… 24
- 自宅周辺で見る/おでかけ先で見る …… 25
- 地上デジタルテレビ放送とワンセグの切り換えかたを設定する(受信モード) …… 26
- 受信できなくなったときに自動で放送局を探す(オート放送局サーチ) …… 27
- 独立データサービスを選局するために(地上D選局対象) …… 27

テレビを見るには  
ここから!

## 見る

- テレビ放送を見る …… 28
- 番組表からテレビ番組を見る …… 30
- データ放送を見る …… 32
- 複数の音声や映像・字幕・文字スーパーがあるとき(信号切換) …… 33
- 他の接続機器との音量を合わせる(音声レベル) …… 33
- いろいろな情報を見る …… 34  
放送局一覧/B-CASカード情報/  
放送メール閲覧/ソフト情報/本機の情報
- お住まいの地域が変わったとき …… 37
- 個人情報を消去する …… 37
- データ放送の番組内で文字を入力する …… 38

## 設置・接続

- 本機の設置と接続 …… 40
- 地上デジタル放送受信用アンテナの接続 …… 43
- 電源の接続と配線 …… 44
- カーナビゲーションとの接続 …… 45
- カーテレビ/カーモニターとの接続 …… 46
- カーナビゲーションおよびカーモニターとの接続 …… 48
- 他社機器との接続 …… 50
- 外部映像機器との接続 …… 51

## 必要なとき


- 地上デジタル放送チャンネル一覧表 …… 52
- 独立UHF局および系列局一覧 …… 54
- アイコン一覧 …… 55
- メッセージ表示一覧 …… 56
- お手入れについて …… 57
- リモコンの電池交換方法 …… 57
- リモコンの設定 …… 58
- 用語解説 …… 59
- 故障かな!? …… 60
- さくいん …… 62
- 仕様 …… 63
- 保証とアフターサービス …… 64
- 別売品のご紹介 …… 66

# 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)


 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。


 気をつけていただく内容です。

## 警告


**必ず規定容量のヒューズを使用する  
また、交換は専門技術者に依頼する**

 規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご依頼ください。


**取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない**

 **禁止** ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると、事故の原因となります。

**運転や視界を妨げたり、同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けない**


 **禁止** 運転に支障をきたす場所（シフトレバー、ブレーキペダル付近など）、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

**運転者は走行中に操作をしない  
また、画像・表示を注視しない**


 **禁止** 走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

## 警告


**取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる**

 車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウinkerなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

**車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける**

 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。


**故障や異常のまま使用しない**

 **禁止** 煙が出る、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因となります。  
●直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。


**雷が鳴り出したらアンテナ線やテレビには触れない**

 **接触禁止** 感電の原因となります。


**機器内部に水や異物を入れない**

 **禁止** 内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。


**コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す**

 ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。


**DC12 V マイナス ⊖ アース車で使用する**

 DC12 V マイナス ⊖ アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車（DC24 V 車）には使用できません。火災や故障の原因となります。


**分解や改造はしない**

 **分解禁止** 内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。  
●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

**キャップなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない**

 **禁止** あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

**大きな音量で使用しない**

 **禁止** 車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になります。

# 安全上のご注意


必ずお守りください

確認


安全上のご注意

## 警告


### 指示に従って正しく配線・取り付けを行う

 説明書に従って正しく配線・取付をしないと火災や事故の原因となります。


### 配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス(−)端子をはずしておく

 バッテリーのマイナス(−)端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。


### 使用しないコードの先端などは、絶縁する

 被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。


### リモコンを放置しない

 禁止  
運転中に足もとに転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げて交通事故の原因になります。

### メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない


 禁止  
誤って飲み込む恐れがあります。  
●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

### エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付け・配線しない


 禁止  
エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

## 注意


### 本機の通風孔をふさがない

 禁止  
内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

### 車載用以外には使用しない

 禁止  
車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になります。


### 配線・取り付け／取りはずしは、専門技術者に依頼する

 取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。


●安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。

## 注意


### コードをかみ込ませたり、引っ張ったり傷つけない

 禁止  
ショートや断線により、発火や故障の原因となることがあります。


### 洗車するときは、車外に取り付けたアンテナなどを取りはずす

 脱落して事故やけがの原因になります。自動洗車機（高压水）による洗車は絶対におやめください。


### 必ず付属品や指定の部品を使用する

 指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になります。


### 高温になる場所などに取り付けけない

 禁止  
直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になります。


### 振動の多いところや不安定な場所に取り付けけない

 禁止  
傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。


### 水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けけない

 禁止  
雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

### リモコンは直射日光・高温の場所を避けて保管する

 ケースの変形、内部電池の破裂、液もれの原因になることがあります。

### 強い衝撃を与えない

 禁止  
落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。

確認

安全上のご注意



注意

## 電池は正しく使う



禁止

破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因となることがあります。

- 指定以外の電池は、使用しないでください。
- 充電・分解・加熱をする、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしないでください。
- 著しく温度が高くなる場所(直射日光のあたるところ、ヒーターの近く、窓を閉め切った車や車のトランクの中など)に、電池や電池の入ったリモコンなどを放置しないでください。



- 電池の⊕と⊖を、電池ケースの表示に合わせて入れてください。
- 使い切った電池は、すぐに交換してください。
- リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 電池を保管するときは、テープなどで絶縁してください。

## 電池を廃棄する場合は

各自治体の指示(地域の条例)に従って処理してください。

## 電池の液もれが発生した場合の処理について

- 電池ケースについた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。
- 液が身体や衣服に付着したときは、きれいな水でよく洗い流してください。
- 万一、目に入ったときは、こすらずにきれいな水で洗い流したあと、すぐに医師にご相談ください。

## 取り扱いについて

- デジタル放送では受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズ、音声途切れの発生や静止画面、黒画面となり音声がなくなることがあります。
  - 車で移動して受信するため、家庭用に比べて受信可能エリアが狭くなります。また、車の場所や方向、速度などにより受信状態が変化します。
  - 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルに近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。
  - コピーガードがかかっている番組は録画機器を経由してテレビで視聴すると正常に受信できない場合があります。コピーガードがかかっている番組を視聴する場合は、録画機器を経由しないで直接、本機とテレビを接続してください。
- エンジンをかけてご使用ください。  
エンジンを止めた状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗します。
  - 衝撃を与えないでください。  
本機を落下させる、たたきなどして衝撃を与えると、故障の原因になります。
  - リモコンを落としたり、踏みつけたりなど衝撃を与えないでください。  
無理な力をかけると部品がこわれ、故障の原因となります。
  - 他の機器と接続する場合は……  
接続する機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

## 設置について

- 次のところには、取り付けしないでください。  
水のかかるところ、足でふまれるところ、およびヒーターのダクトなど温風の近くや、カーペットの下などの熱がこもるところ、直射日光のあたるところ。
- 本機の通風孔をふさがない水平な場所に設置してください。  
逆さや縦向きには設置しないでください。
- リモコン受信部をフロントガラスや保安部品\*の動作および確認を妨げる場所に設置しないでください。  
これらの場所にリモコン受信部を設置すると、保安基準に適合できません。  
※バックミラー、計器類、ホーンボタン、エアバックなど。

## B-CAS カードの取り扱い

- B-CAS カードを挿入しないとデジタル放送の受信ができません。
- ダッシュボードの上など、高温になるところにカードを放置しないでください。
- 使用許諾契約約款をよくお読みの上、使用者ご自身でパッケージを開封し、カードを機器に正しく挿入してください。
- 同梱のB-CAS カードは地上デジタル専用です。BS/110度CS デジタル放送対応受信機には使用しないでください。
- 盗難防止のため、車から離れる際はB-CASカードを本機から抜き、車内に残さないようにすることをおすすめします。

## 正しくお使いいただくために (つづき)

確認

正しくお使いいただくために

### 免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 商品に添付の保証書は、当該製品を業務用の車両(バス・タクシー・商用車など)に使用した場合、適用対象にはなりません。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、プライバシー保護のため本機に入力した個人の情報管理や消去は、必ずお客様の責任において行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、基本プログラム等が変化・消失した場合の補償はできません。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。
- 万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
- メールなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。

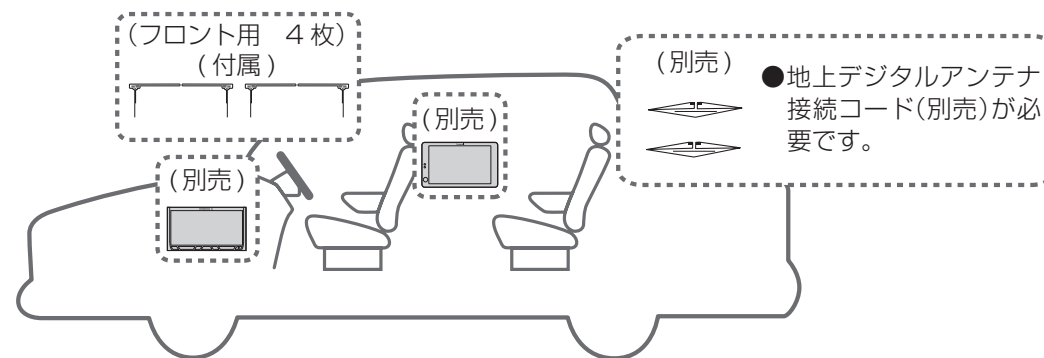
### 次の点にご留意ください。

- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。
  - ・AVC規格に準拠する動画(以下、AVCビデオ)を記録する場合
  - ・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
  - ・ライセンスをうけた提供者から入手されたAVCビデオを再生する場合詳細については米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。
- 国外でこの製品を使用して有料放送サービスを楽しむことは、有料サービス契約上禁止されています。
- 本機はARIB(電波産業会)規格に基づいた商品仕様となっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

## 別売品との組み合わせでシステムアップ

地上デジタル放送を見るには、本機と当社製のダイバーシティアンテナ(フロント用:付属)と本機の映像を表示する映像機器[カーテレビ(別売)、カーモニター(別売)、カーナビゲーション(別売)]が必要です。

また、フロントに既存のアンテナを貼ってあるなど、付属アンテナが4枚貼れないときは、リア用アンテナ(別売)をご購入ください。別売のアンテナには地上デジタルアンテナ接続コード(別売)が必要です。



### ■専用アンテナ(別売) 接続は、43ページへ

品番: TY-CA250DTF      ダイバーシティアンテナ\*  
(地上デジタル用: 車室内フィルムタイプ)

※専用アンテナ「TY-CA250DTF」をお使いになるには、下記の地上デジタルアンテナ接続コード(別売)が必要です。

品番: CA-LDT020D      地上デジタルアンテナ接続コード

### ■カーテレビ(別売) 接続は、46ページへ

品番: TR-T110WV1      車載用11V型ワイドVGA液晶カラーテレビ

### ■カーモニター(別売) 接続は、46、48ページへ

品番: TR-M70WE1      車載用7V型ワイド液晶カラーモニター  
品番: TR-M80WVS7      車載用8V型ワイドVGA液晶カラーモニター

### ■カーナビゲーション(別売) 接続は、45、48ページへ

品番: CN-HDS700D      カーナビステーション

確認

別売品との組み合わせでシステムアップ

# 本機の特長と楽しみかた

確認

本機の特長と楽しみかた

## 4チューナーを搭載

弱電界受信性能、高速移動受信性能を向上しました。ブレない綺麗な映像の受信エリアが大幅に拡大されます。

## 地上デジタル放送に対応\*

地上デジタル放送を高画質・高音質に楽しむことができます。

※：本機には電話などの通信機能がないため、双方向データサービスに対応していません。

## ワンセグに対応\*\*1

従来の地上デジタルテレビ放送に加え、ワンセグにも対応しています。

また、地上デジタルテレビ放送↔ワンセグへの自動切り換えまたは手動切り換えにより、受信エリアが拡大します。(2008年3月までは、サイマル放送\*\*2が運用されましたが、2008年4月からは番組によって異なった放送が行われる場合があります。)

※1：「ワンセグ」の番組は、地上デジタルテレビ放送と同じものですが、あくまで携帯端末のような小画面を対象とした簡易動画です。ハイビジョンではありません。そのため、お使いのナビやリア席モニターでの表示画質が地上デジタルテレビ放送とワンセグでは、大きく異なります。本機は、ワンセグのデータ放送には対応していません。

※2：サイマル放送とは、同じ時間帯に地上デジタルテレビ放送とワンセグでそれぞれ同じ内容の番組を放送することです。

## ホーム／おでかけモード

いつも見ている番組がおでかけ先でも、いつもと同じチャンネルで視聴できます。(放送局によっては、放送日時の変更および地区独自の番組を行っている場合があります。)(P.24ページ)

## オート放送局サーチ機能搭載

視聴中に放送が映らなくなったとき、リモコンを操作しなくても自動で走行エリア付近の放送局をサーチします。(P.27ページ)

### ●「ホーム」モード時

走行エリア付近の中継局をサーチします。同一放送局であっても中継局によっては物理チャンネルが異なる場合があります。走行付近の物理チャンネルがわかっているときは、リモコン操作で中継局を選択できます。(P.28ページ)

### ●「おでかけ」モード時




走行エリア付近の中継局をサーチして、同一放送局がなければ同じ系列局(P.54ページ)の放送局を探します。

- ・ 同一系列局であっても別の番組を放送する場合があります。
- ・ 系列局サーチでは、単一系列局エリアからクロスネット局(複数の系列に入っている放送局)エリアへ出入りするときは、クロスネット局が受け持っている、どれか一つの系列局しか引き継ぐことができません。尚、クロスネット局は、放送局一覧(P.34ページ)系列名で「クロスネット」と表示されます。

●電波の状態によっては、中継局や放送局のエリアを外れても、途切れ途切りに映り続ける場合があります。そのときは、手動で放送局サーチを行ってください。(P.28ページ)

## デジタル放送を楽しむ (P.28~33ページ)

デジタル放送には、主に3種類の放送(サービス)があります。

<p><b>テレビ放送</b></p>  <p>従来からのテレビ放送です。</p>	<p><b>データ放送</b></p>  <p>テレビ放送が表示されることもあります</p> <p>お住まいの地域の生活情報やクイズ、天気予報、ニュースなどの放送です。</p>	<p><b>ラジオ放送</b></p>  <p>静止画など 音楽など</p> <p>音声を主とした放送です。 ※本機は実用化試験放送にてVHF帯域で提供している地上波のラジオ放送は受信できません。</p>
--	---	---

- 本機は、地上デジタルチューナーです。
- B-CASカードを挿入しないと地上デジタル放送は視聴できません。(P.18ページ)  
地上デジタル放送は、従来の地上アナログ放送(VHF、UHF)やBSアナログ放送と違い、映像や音声をデジタル化することで、高画質な映像や多チャンネルの番組を楽しむことができます。
- テレビ放送で $\text{DATA}$ を押すと、データ放送を表示できる場合があります。この場合、現在のテレビ放送に関連した情報などが表示されます。(ワンセグは対応していません。)
- 番組表からの選局やチャンネル選局でご覧いただける独立データ放送では $\text{DATA}$ の操作は不要です。
- ラジオ放送は、BSデジタルと110度CSデジタルや、VHF帯域を使って実用化試験放送にて提供しているデジタルラジオなど、一部でのみ、実施されています。(2009年3月現在)
- 本機はBSデジタルと110度CSデジタルや、実用化試験放送にて提供しているVHF帯域のデジタルラジオ放送には対応していません。
- 本機には電話通信機能がないため、双方向データサービスに対応していません。

## 番組表を使う

(P.30、31ページ)

本機に接続した映像機器の画面上に一覧表示します。(受信ができる放送局で、地上デジタルテレビ放送は最大8日分、ワンセグは1局あたり最大10番組)

- 番組表から現在、放送中の番組の選局ができます。
- 地上デジタルの番組情報は地上デジタル放送と一緒に送られています。  
※本機はGガイドのサービスに対応していません。

## 便利な機能を使う

(P.26ページ)

リモコン操作をせずにワンセグに切り換えることができます。(受信モード自動切換機能)

- 受信モードを「自動切換」に設定すると、電波状態を感知して地上デジタルテレビ放送とワンセグを自動で切り換え、同じ番組を表示することができます。

## 地上デジタル放送とワンセグ

	1チャンネル (13セグメント)												
地上デジタル放送	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
地上デジタルテレビ放送 (HDTV放送時)													
ワンセグ													

- 地上デジタル放送とは、UHF帯の電波を使って行う放送で、関東・中京・近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは、順次拡大されます。高品質の映像と音声、更にデータ放送が特長です。現在の放送内容は、地上アナログ放送と同じ放送や、それをハイビジョン化したものが中心です。(2009年3月現在)
- 「ワンセグ」とは、携帯電話など移動体端末向け地上デジタル放送サービスの名称です。地上デジタル放送では、1チャンネルをHDTV放送時は12セグメントを使用し、残りの1セグメントを使用するため、このように命名されました。

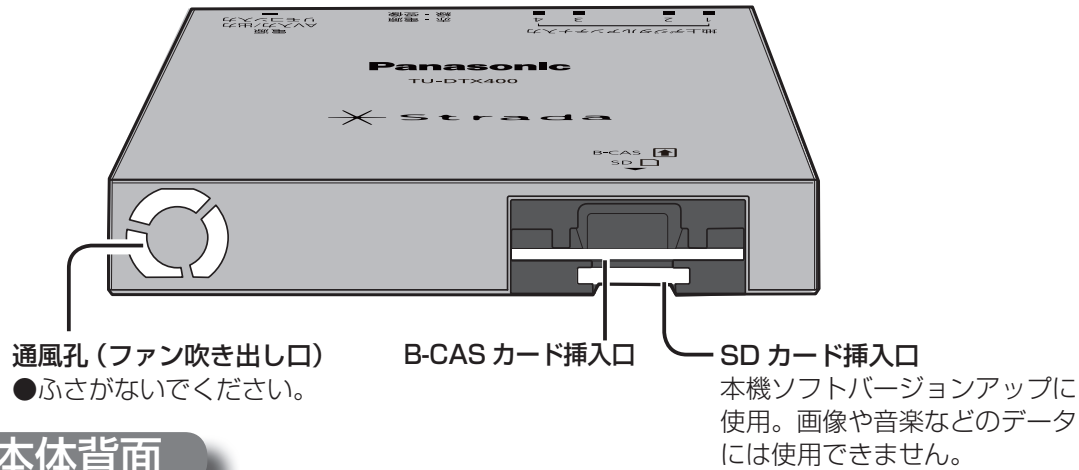
確認

本機の特長と楽しみかた

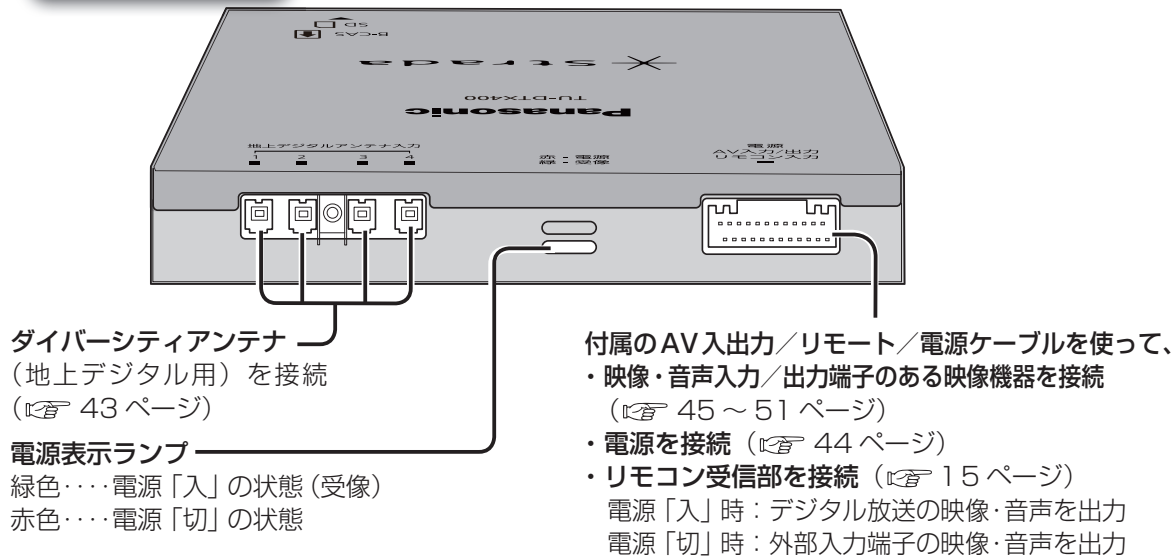
# 各部のはたらき

確認

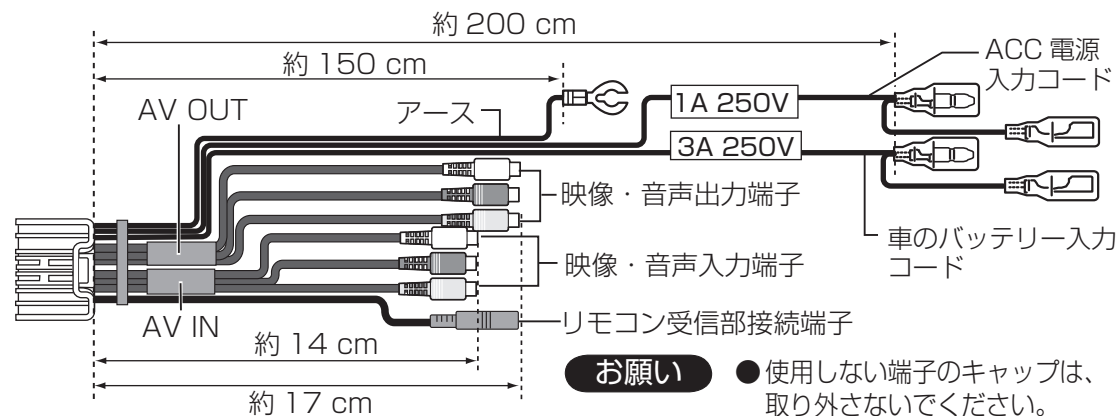
## 本体前面



## 本体背面

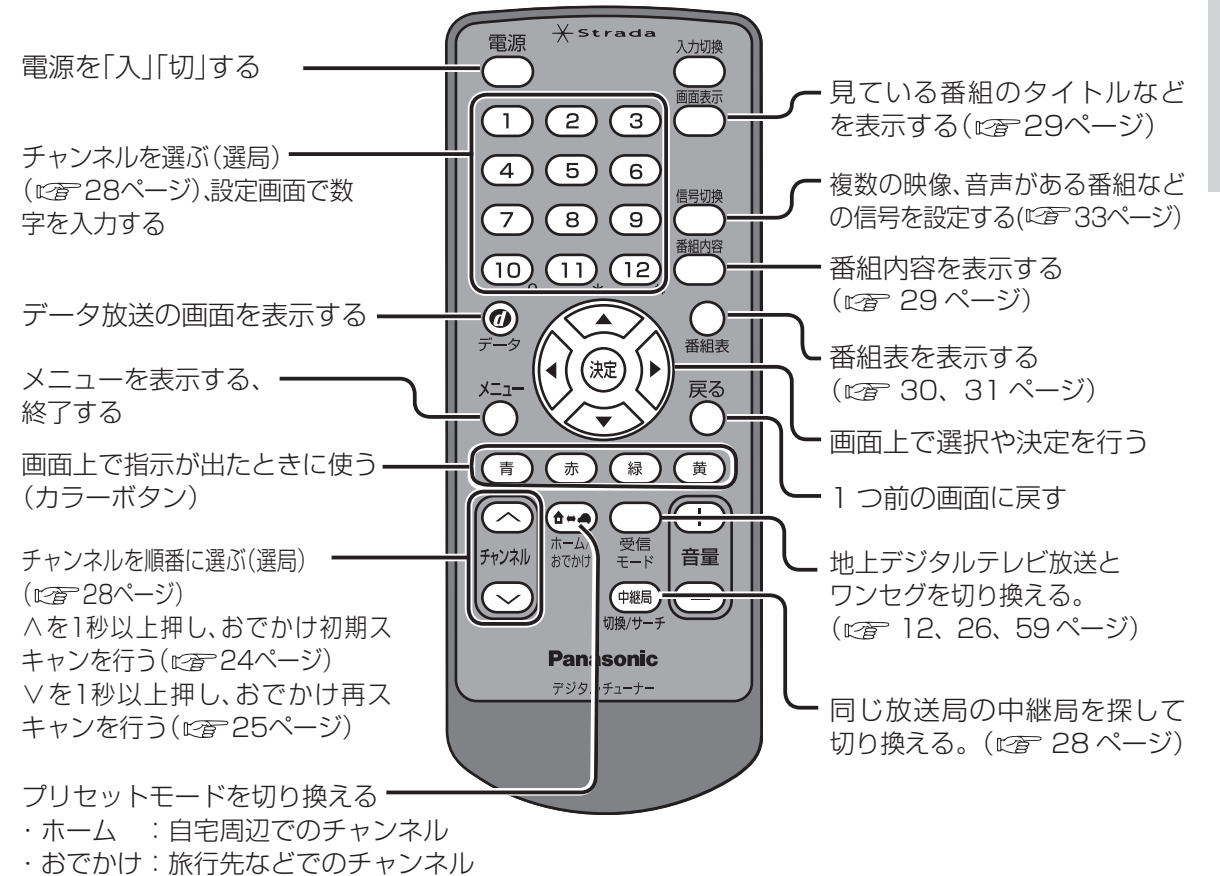


### ■ AV 入出力/リモート/電源ケーブルについて



各部のはたらき

## リモコン



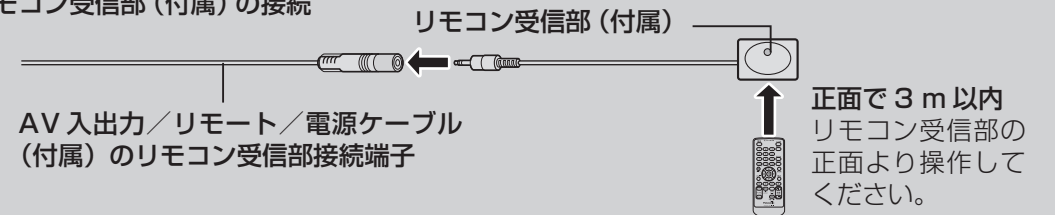
確認

各部のはたらき

### お願い

- リモコン受信部に直射日光や強い照明があたると、リモコンの動作が鈍くなります。リモコン受信部にリモコンを近づけて操作してください。
- リモコン受信部とリモコンの間に物を置かないでください。
- リモコン受信部は指向性が強いので、傾けると動作しにくくなります。リモコン受信部の正面より操作してください。

### ■ リモコン受信部 (付属) の接続





# ビーキャス B-CAS カードの挿入

確認

- カードの説明書に記載の文面をよくお読みの上必ず挿入してください。
- B-CASカードを挿入しないとデジタル放送が視聴できません。
- 「使用許諾契約約款」をよくお読みください。

地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月からコピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

## B-CASカード(添付)

- デジタル放送の視聴のために必要なカードです。

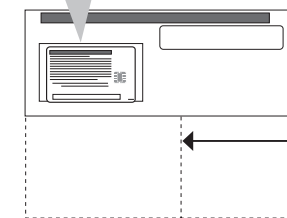


IC(集積回路)

## B-CASカード番号

B-CASカードを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙の「便利メモ」に記入しておいてください。

電話または Web でユーザー登録をしてください。(登録は無料です)



はがきがついている台紙の場合は、はがきでも登録できます。

## B-CASカード取り扱い上の留意点

- ・折り曲げたり、変形させない。
- ・重いものを置いたり踏みつけたりしない。
- ・水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- ・IC(集積回路)部には手をふれない。
- ・分解加工は行わない。
- ・BS/110度CSデジタル放送対応受信機には使用しない。(同梱のB-CASカードは地上デジタル専用です。)

●B-CASカードについてのお問い合わせは  
(株)ビーエス・コンディショナルアクセス  
システムズ カスタマーセンター  
TEL 0570-000250

B-CASカードの挿入

## 入れかた

- 1 エンジンを切り、ACCオフにする
- 2 B-CASカードを奥まで確実に挿入する

■ B-CASカードのテストをするときは  
(☞ 35ページ「B-CASカードの番号などを見る」)

## 取り出しかた

- 1 エンジンを切り、ACCオフにする
- 2 本体を浮かせて、B-CASカードを下に押し、ツメにかからないように引き出す

- B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。
- B-CASカードには、IC(集積回路)が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。
- B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、B-CASカードテストを行ってください。(☞ 35ページ)

## お願い

カードの不具合と確認された場合は、お客様よりカスタマーセンターにお問い合わせください。修理センターなどでカード交換を行った際発生した作業工賃などの費用は、お客様の負担となります。

# メニュー画面の操作と項目

画面で確認しながら設定や放送メールなどの情報を見ることができます。

**メニュー** 押す  
●「メニュー画面」が表示されます。

押しして項目を選ぶ  
●本書ではこの操作を▲▼◀▶で表記しています。

押す  
●本書ではこの操作を(決定)で表記しています。

設定した項目は黄色表示  
選択中の項目は黄色表示

1つ前の画面に戻る

設定内容に応じて▲▼◀▶で選択と(決定)を繰り返します。

## メニュー画面

地上D 011 NHK総合・大阪

受信モード | 自動切換 | ワンセグ | 地上D

プリセットモード | ホーム | おでかけ

おでかけモードプリセット | 初期スキャン | 再スキャン

システム設定 | 放送局一覧 | 信号切換 | 情報/メール

チャンネルを受信するモードの選択(☞ 26ページ)

視聴するモードを選択(☞ 25ページ)

おでかけモードでのスキャンを行う(☞ 24ページ)

B-CASカード番号、放送メール、ソフト、本機の情報などを表示、カードテストの実行(☞ 35、36ページ)

二重音声や字幕などを設定(☞ 33ページ)

現在登録されている地上デジタル放送の放送局を一覧で表示(☞ 34ページ)

オート放送局サーチを利用するための設定(☞ 27ページ)

独立データ放送を選局するための設定(☞ 27ページ)

移転などでの郵便番号変更(☞ 37ページ)

移転などでの地域変更(☞ 37ページ)

音声レベルを設定(☞ 33ページ)

ホームモードでのスキャンを行う(☞ 22ページ)

お買い上げ時の設定に戻す(☞ 37ページ)

確認

メニュー画面の操作と項目